

日本惑星科学会 一般向け講演会

星屑からのメッセージ

--- 探査機が見た小惑星・彗星の姿 ---

10月21日(土) 13:30-16:15

兵庫県立美術館 (ミュージアムホール)

講演者：留岡和重 神戸大学教授
川口淳一郎 宇宙航空研究開発機構教授

これまで誰も見たことがない小惑星・彗星の素顔に迫る小天体探査機。小惑星に着陸した日本の探査機「はやぶさ」、彗星のちりを持ち帰ったアメリカの探査機「スターダスト」。これらの探査機は何を見たのでしょうか？ 小天体探査を推進する二人の科学者が、小惑星・彗星の謎を語ります。

Hayabusa / MEF / JAXA · ISAS

JAXA · ISAS

13:00 開場

13:30-14:45 留岡和重 神戸大学教授

隕石・宇宙のちりから読み解く太陽系のはじまり

15:00-16:15 川口淳一郎 宇宙航空研究開発機構教授

小惑星探査機「はやぶさ」と、今後の太陽系探査を切り開く技術

料金：無料

申込：不要 (定員250名、当日先着順)

会場：兵庫県立美術館(ミュージアムホール)
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1
TEL:078-262-0901
<http://www.artm.pref.hyogo.jp/home1.html>

問い合わせ先：神戸大学自然科学研究科 竹内拓
078-803-5747 taku@kobe-u.ac.jp

主催：日本惑星科学会

共催：神戸大学21世紀COEプログラム「惑星系の起源と進化」

後援：兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会